

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書
(自令和4年6月1日 至令和5年5月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 さばし矯正小児歯科
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 岐阜県可児市広見二丁目35番地

(3) 設立認可年月日 平成 7年 6月 19日

(4) 設立登記年月日 平成 7年 6月 23日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	佐橋 喜志夫	
監 事	佐橋 ひかり	

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	さばし矯正 小児歯科診療所	岐阜県可児市広見二丁目35番 地	一般病床 0床 療養病床 0床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床それぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
該当なし		

注）地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた特別医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年7月22日 令和3年度決算の決定

様式 26-3

法人名 医療法人社団さばし矯正小児歯科
所在地 岐阜県可児市広見二丁目35番地

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録
(令和5年5月31日現在)

1. 資 産 額	115,548 千円
2. 負 債 額	63,885 千円
3. 純 資 産 額	51,662 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	78,310
B 固 定 資 産	37,237
C 資 産 合 計 (A + B)	115,548
D 負 債 合 計	63,885
E 純 資 産 (C - D)	51,662

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 さばし矯正小児歯科
所在地 岐阜県可児市広見二丁目35番地

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

貸 借 対 照 表
(令和5年5月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	78,310	I 流 動 負 債	2,980
II 固 定 資 産	37,237	II 固 定 負 債	60,905
1 有 形 固 定 資 産	34,264	負 債 合 計	63,885
2 無 形 固 定 資 産	238	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	2,735	科 目	金 額
		I 資 本 金	5,000
		II 利 益 剰 余 金	46,662
		純 資 産 合 計	51,662
資 産 合 計	115,548	負 債 ・ 純 資 産 合 計	115,548

法人名 医療法人社団さばし矯正小児歯科
所在地 岐阜県可児市広見二丁目35番地

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

損 益 計 算 書
(自 令和4年6月1日 至 令和5年5月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	90,774
2 事業費用	96,667
本来業務事業利益	△ 5,893
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	△ 5,893
II 事業外収益	911
III 事業外費用	450
経常利益	△ 5,432
IV 特別利益	2,016
V 特別損失	0
税引前当期純利益	△ 3,415
法人税等	79
当期純利益	△ 3,495

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 さばし矯正小児歯科
理事長 佐橋 喜志夫 殿

私は、医療法人さばし矯正小児歯科の令和4年会計年度（令和4年6月1日から令和5年5月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年7月12日

医療法人社団 さばし矯正小児歯科

監事 佐橋 ひかり

